

こんにちは森林官です!

網走中部森林管理署
温根湯森林事務所
森林官 武田 太郎



森林事務所の概要

温根湯合同森林事務所は、才ホーツク総合振興局管内の北見市・留辺蘂町松山(温根湯温泉の隣町)に位置する、温根湯・厚和・富士見の計3つの事務所からなる合同森林事務所です。

合同森林事務所が管理する温根湯温泉街から石北峠までの管轄区域の中で、温根湯森林事務所は温泉街付近の国有林(管理面積8113.25ヘクタール)を管理しています。

管内の特徴

国道39号線沿いにある「道の駅おんねゆ温泉」には、世界最大級を誇る、からくりハト時計塔『果夢(かむりん)林(りん)』がシンボルタワーとして存在しており、時報に合わせてからくり人形と約2mのハト(ポップちゃん)が音楽と共に登場し、連日多くの観

光客の方々を訪れています。



からくりハト時計塔
『果夢林(かむりん)』

他にも道の駅周辺には、1m級のイトウの周回を見ることのできる北の大地の水族館(山の水族館)やキタキツネを間近に見ることができ、北きつね牧場があるので、合わせて観光することができます。

また、インストラクターが常駐しているクラフト体験工房が有り、木工体験もできます。

宿泊に関しても、温根湯温泉の名の通り温泉を堪能できるホテルや旅館が街を支えています。

森林事務所の仕事

温根湯森林事務所の管轄する国有林には、水源地在り多数あります。温根湯に居住している方の生活用水や農作物・酪農のための農業用水に加えて前述した観光施設が使用する水源にも係わってくるため、水源の汚濁が出てしまうと地元の方々の生活に影響が出ます。



水源地上流の沢にて打ち合わせ

歴代の森林官や本署の担当者が北見市留辺蘂総合支所との事前連絡・意見交換をしたり、伐採業者への伐採時期の指定(水源への影響が少ない冬に伐採する等)や関係書類にも水源地を汚濁しないよう記載

し注意喚起をする等、関係者と綿密な打ち合わせをして、適切な管理をするよう努めています。



鹿道の笹食害を確認中

また、管内国有林のエゾシカ被害は減少傾向にありますが、依然として高い水準で移行していることから、エゾシカ被害チェックシートによる被害状況把握も重要な業務です。

最後に

年々職員の数が減ってきて、現在では森林官2名・行政専門員1名・非常勤作業員1名と少人数になりましたが、森林を適切に管理できるように森林事務所内で連携を図りながら業務に努めています。